

ごあいさつ

令和3年度 会長 石塚 順一

最初に、令和3年度、小田原箱根青年部の活動に携わっていただいた、すべての方に、感謝の気持ちをお伝えいたします。

今年度も、昨年度から引き続き新型コロナウイルスの影響を受け、青年部の例会やその他、いくつかの事業を、残念ながら中止にいたしました。そのような中でも、会員の皆様は、青年部の活動に前向きに取り組み、地域のため、会員のためにと、努力を惜みず、心血を注いでいただいた事を誇りに思います。この原稿を書いていると、今年度の事業など、様々な場面が浮かんできましたが、すべてが良い思い出です。

令和3年度のスローガンを「勇往邁進」としましたが、会長として自分自身がしっかりと前進できているかと反省することも多かったです。しかしそのような中でも、仲間を支えられ、皆様にも背中を押してもらいながら1年間、活動を全うすることができました。そのような中で青年部が進歩していると感じてもらえれば幸いです

4月には、令和4年度の会長・牧野澄世さんに襷を繋いでいきます。牧野さんは会員の信頼も厚く、若手のメンバーから慕われており、今年度も会員の皆様をとりまとめていただき、大変、心強かったです。POSTコロナと言われますが、これからの時代を見据えた新たなる、明るい一歩を踏み出してもらえるものと確信しております。私も微力ながら、引き続き、青年部の一員としてお役に立てればと思います。

改めて、一年間、どうもありがとうございました。



令和4年度 会長予定者 牧野 澄世

次年度会長予定者となり、ここ数ヶ月理事予定者の皆様と令和4年度に向けて奮闘しながら準備に追われておりました。歴代会長の皆様も同じ過程を経てこの時を過ごされていたかと存じます。そして、コロナ禍で本業も多忙であるにも関わらず、並行しながら次年度の準備に従事していただいた理事予定者の皆様に感謝申し上げます。

次年度の青年部活動につきましては、この2年間コロナウイルス感染症の影響で活動が自粛・中止になるという困難を経験した会であるということ踏まえ、創意と工夫による新たなスタイルでの活動を止めない運営を目指していきます。また、会員の研鑽や小田原箱根地域の発展に寄与し、青年部ならではの体験と感動を築けるように努めていく所存です。

小田原箱根商工会議所青年部の歴史の中で初の女性会長となることで、改めて拝命した役割の大きさに身が引き締まる思いです。若者・女性活躍が推進されている時代ですが「女性も活躍するべき」ではなく「誰もが活躍するべき」であります。ただ、そのような中でも「女性の感性が役にたつのではないか？」と考え、女性会員とも試行錯誤しながら魅力ある活動に取り組んでいきたいと思っております。

今、私たちが活動できるのは、先輩の皆様の活動・歴史があるからです。感謝を忘れずに、限られた環境と時間のなかで、会員一丸となって青年部活動に邁進してまいります。

末尾に石塚会長におかれましては、コロナ禍の中で何度も厳しい決断を下し、青年部会員を導いていただきました。本当に、一年間お疲れ様でした。次年度も直前会長という役職で牧野年度にも多大なるご協力をお願い申し上げます。



女性 座談会

小田原箱根YEGでは女性も 活躍しております!!

去る1月13日お忙しい中お集まりいただきYEGについてお話をいただきました。
ご協力ありがとうございました。



参加者 金井 和嘉乃 (OG)、青山 恵美、池田 綾乃
椎野 実希、中村 良子、牧野 澄世、森岡 瞳

【質問】YEGにはどんなイメージがありましたか？入会后、イメージ変わりましたか？

【なかむら】

最初は堅いイメージで心配でしたが、皆さまから先に話しかけてくれたり、委員会の話し合いでは仲間意識が素晴らしいと思えました。

【もりおか】

小田原や箱根を盛り上げたい気持ちがあるかたがこんなないらっしゃるんだなと感じましたし、地域の魅力を知りつつ貢献できればと思います。色々な方と話せる機会があつて面白いです。

【質問】YEGで楽しかったこと、これからやりたいことを教えてください。

【なかむら】

全国大会は本当に面白い。一年に一回415単会33000人同じ意識を持った人が一堂に集まる。この力強さはよいところではないか。みんなで団体行動していく大人の修学旅行です。この団体つて実はみんな会社の社長さんだったり、異業種の集まりだったり、どうやって自分がこの会に属していくかってことだと思つてたり、どうやって自分をして人間味が見える、全国大会は色々な人と知り合えて、楽しいだけでなくて式典でその年の方針も聴ける。私はこの会に入つて我慢することを覚えた。人間的に成長できたのかな、変わったと思う。事業系が好きですが、何かやり

たいと思つても一人ではできず、みんなで形にしていける。事業となると行政がかかわつたりするけど、そういうところの付き合い方の勉強になる。それで今すぐじゃなくても5年後10年後とか自分の何かになつていくんじゃないかな。町の為、自分たちの為、事業として経験してもらつたらいいと思う。コロナだからこでできる何かをやつていくと卒業した時にコロナの時あんなことやつたよねって思い出に残るんじゃないかなって思う。50歳までしかいられないので、ちよつとがんばれば良い方向にいくんじゃないかなと思う。

【かない】

この組織で全国大会行きたいって思う土台は委員会活動が充実しているからこそかな。事業系委員会の委員長やつた時、委員会メンバーの家で仕込みをして、仕込みをしながらバーベキューをやつたり、小田原城から初日の出を見る会をみなさんにふるまうものを、委員会メンバーで試作して作つたり、そういう時間が大事だなと思つて、それからどんどん気持ち大きくなっていくと思うので、是非委員会活動はみなさんでしっかりやつて楽しんでやつていただきたい。大きい役がくればくるほど必ず断らないでやつていったほうが充実した楽しい青年部になると思います。

【もりおか】

事業系は具体的にどのようなことをやつたのですか？

【かない】

私の時は、「産業まつり」と「ODAWARAえびとホイおどり」「小田原城から初日の出を見る会」を開催していました。一般の人たちが参加できるお祭りが事業系でした。

【あおやま】

私も、19年前に初日の出に参加させてもらったことがある。今思えば、商工会議所だったんですね。

【かない】

事業を開催しても小田原箱根商工会議所青年部がやつていてと知られていなかったもので、外部にPRしましょうとなつたのだけども伝わらなかった。そこからFMおだわらにできるようになつた。

【いけだ】

ブロック大会当日、台風で電車も止まるし、みんなが解散くらいに到着した。でも次の日みんなで観光できた。それも楽しかった思い出です。県連では77年生まれ神奈川県生まれ同士のテーブルでつながりをもつことができた。

【まきの】

県連でも事業があつて、昔はソフトボールがあつて、今度2月にフットサルがあり(昨今の状況により中止)、県連のほうがハードルが低いのでそこに参加して知り合いができる、今度はずロックに参加したらその人に会えてそこからまた広がっていく。

【いけだ】

ウォーターサバゲーはとても盛り上がったのですが、今まで運営は自分たちでやるものつていう概念を崩したはじめての事業だったと思つてます。楽しむためにはプロに頼みたいが議案通すのに苦しんだ。そこも台風が来た。わんぱくらんどさんがこれまでの経験で大丈夫ですよつて後押しして下さつて、その時の会長も腹をくつてくれた。子供たちのアクションもすごくあがつていて、外注も功を奏してすごくよいキヤクターですがプロだった。親もすごい盛り上がった。子供が自分たちの親がはしゃぎまくるシーンを見たと思う、最高の例会でした。

【質問】YEGに社会に求めることがありましたら教えてください。

【しいの】

外部の人にも理解がしてもらえよう事業が増えたらいいと思つし、発信していけたらいいと思つ。

【いけだ】

青年部はその年その年の色がでやすく実現しやすい場所だと思つので、みなさんの日常のなかで思つているものを実現できたらいなと思つます。

【かない】

私は商工会議所との関わりは女子会だけで、商工会議所の活用方法がわからなくなつてしまつている。商工会議所をもつと事業に役立てたいので、商工会議所から発信してもらえたら良いと思つます。

【まきの】

商工会議所は市に政策提言ができる団体なんです。本来、我々青年部は部会に入つていて、部会においてやりたいことを伝えることが政策提言につながるんじゃないかな。部会でもそういう人にならないといけないんじゃないかな。

【いけだ】

商工会議所のホームページから市のほうに政策提言した内容が見れます。

【まきの】

来年の広報で商工会議所をクローズアップして記事にするもの良いと思つました。

【まきの】

青年部広報紙をスポニチみたいにしてほしい。固い時があつてもいいけど、とりあえずスポニチなら全部見るでしょ。興味がわく方法つて色々あると思うの。あぶなつかしくて興味がわくし、楽しそうだし入つてみようかなつてなる。来年は寅年だから、YEG常識にとらわれずいきましょ。

令和3年度 卒業生



柴田 明訓
(株)柴田電設

加藤 千潮
日本郵便(株)
小田原早川郵便局

徳田 健司
三友興産(株)

金宮 秀典
日本ベストミート(株)

松岡 宏幸
ホテル ポシュ

川邊 剛
箱根石油(株)

三宅 秀和
(株)ミヤケ電池サービス

黒崎 かおり
Rosy Life

渡辺 工
(株)東京海上日動
パートナーズTOKYO

コロナ禍で中止の例会もございましたが、皆様のご協力で多くの事業が開催できました。

※オンライン開催

5月



市長・会頭から学ぶSDGs

4月



通常総会

7月



坂本氏を招き「仮想通貨講習会」

6月



会員交流 田植え体験

11月



「関東ブロック大会」参加

10月



「広報」に関する例会

1月



臨時総会

12月



OB会との合同忘年例会

日本商工会議所青年部 第41回全国大会

SETOの都 香川たかまつ大会

Step to the Future ~未来への前進~

令和4年2月24日(木)~26日(土)



本年の全国大会は、オミクロン株の蔓延により完全オンラインでの開催となり、その中で小田原箱根YEGから日本YEGへ出向している杉崎尚人君のみ式典設営のため現地で参画。我々小田原箱根YEGの代表として企画委員会の副運営幹事（IT担当）で、一年間全国を駆け巡りポータルサイト（<https://r3kikaku.com/>）の担当と全11大会の全ての記念式典のYouTube配信担当で活躍しました。杉崎君から「貴重な経験ができ出向の機会に感謝です!!」と笑顔でコメント頂きました。

また、おだわら市民交流センターUMECOにて渉外委員会がオープン委員会として、サテライト会場を設置し全国大会のライブ配信を視聴し同じ時を共有。心を現地に寄せて更に絆が深まりました。



FOLLOW ME



Instagram

#小田原箱根YEG

名前【公式】小田原箱根商工会議所青年部
 ユーザーネーム odawarahakoneyeg
 URL [instagram.com/odawarahakoneyeg/](https://www.instagram.com/odawarahakoneyeg/)

Instagram内のカメラでスキャンしてください。▶



今月のテーマ

私のうち時間

コロナ禍であろうとなかろうと、私は、おうちで自分の子どもたちと「マイクラフト」というPCゲームを楽しんでおります。このゲームは、インターネット空間で、離れていても一緒に遊べるゲームで、自分の家を建てたり街を作ったり、なんでも自由に作れるゲームです。応用力と創造力豊かな子どもに触発されながら、とても楽しい時間を家族で過ごしております。

最近では、そんな私の子ども達と一緒に箱根の湯立獅子舞の稽古に励んでおります。

湯立獅子舞は、古来より先祖代々、形を変えないで守り続けてきた地域の文化です。しかしながら、このコロナ禍においては、この文化を守る事がより一層、厳しくなりました。そのような中、昨年7月15日は、無観客とはいえ、祭典を行う事が出来たことは、ご支援をいただきました皆様のおかげだと強く感じております。



箱根町宮城野湯立獅子舞は、約250年間の長い歴史の中で昔から儀式の形を変えず、今に至っております。また獅子が湯立神楽を舞う稀有な儀式であります。この貴重な文化を長年にわたり伝承してきた事が評価され、この度、【国指定重要無形文化財】となる事が文化庁より承認されました。この事を励みに次代にこの文化をしっかりと伝承して参りたいと思います。



一元融合委員会 委員長
稲葉 潤

YEGの窓

～勇往邁進～「今だからこそ次なる時代への大切な一歩 感動を創る」のスローガンのもと始まった石塚会長年度も3月を迎え、あっという間の一年となりました。コロナ禍の終息が見えづらい中、例会事業や活動に制限のある時期もございましたが、今だからこそ伝えたい、広報紙だからこそ発信したい、「ザ青年」が次なる時代への大切な一歩となるよう、編集内容を考え委員会で取り組んで参りました。発行にあたり取材対応頂きました会員皆様、そして、日頃からのご理解とご協力を頂いております関係皆様のお力添えに心より御礼申し上げます。

総務広報委員会 西山 直樹

●事業所紹介
小田原フラワー
小田原駅西口徒歩30秒の位置にあります小田原フラワーでございます。現在駅前再開発に伴い、仮店舗にて営業しております。創業45周年となりまして多くの皆様により支えられております。引き続き地域活性化の為、花屋を通じ盛り上げていきたいと思っております。

小田原市城山1-4-19
営業時間 9時～18時30分
定休日 1/1、1/3
TEL: 0465-134-8787
Ys878787@icloud.com



さわだ ゆうた
澤田 勇太君

新入会員紹介

●入会のきっかけ
以前入会していた団体とともに活動していた加藤千潮様よりご紹介いただきました。YEGの事業は、地域の方に対しても認知度が高く、活動自体も大変魅力的だと感じました。20代、30代の頃にもまちづくり活動を行なってきた実績を活かし地域を盛り上げる事ができるよう精進してまいります!!

新入会員募集 小田原箱根商工会議所青年部(YEG)では、新しい仲間を募集中です!

- 自己研鑽の場が欲しい!
研修会や会員同士の交流、イベント事業運営などいろいろYEG活動が自身の成長や自企業の発展へとつながります!
- 地域のことをもっと知りたい!
地域を担う青年経済人が集うYEGなら多くの地元情報が知れます!
- 地域に貢献したい!
小田原・箱根が大好き!地域のために活動したい!YEG活動を通じて地域貢献をしませんか?
- 気心の知れた仲間を増やしたい!
仕事以外でも仲間を増やしたい!最近この地域に転勤された方なども歓迎します!



研修例会



ネイチャーフェスタ



令和3年度 通常総会



小田原ちょうちん 製作指導教室

入会資格 本青年部の会員は、小田原箱根商工会議所の会員(法人・個人)事業所の経営者、または後継者、社員で満50歳までとします。他、ご相談含め下記までお問い合わせください。

会費 年間 36,000円

お問い合わせは 小田原箱根YEG事務局 TEL: 0465-23-1811
こちらまで E-mail: yeg@odawara-cci.or.jp

会員一同、新しい仲間を心よりお待ちしております。